

平成31年度外部評価スケジュール（案）

○全体

項目		日時	内容	
外部評価委員会 （第1回）		5月23日（木）13時30分 本庁舎 5階大会議室	外部評価事業及び評価の方法について事務局より説明。	
外部評価委員会 （第2回）	第一部会	5月30日（木）13時30分 水道庁舎 大会議室	ヒ ア リ ン グ 1 日 目	事業の概要説明、質疑応答（事業担当課及び委員） 意見の集約・リスト化（事務局） ディスカッション（委員同士） 次回への質問・資料の要望（事業担当課及び委員）
	第二部会	5月31日（金）9時30分 水道庁舎 大会議室		
質問票の回答作成 及び資料の準備		6月	必要資料や委員からの質問・意見の集約に対する回答を 該当する担当課において作成し、企画経営課にて取り まとめの後、委員に回答。	
外部評価委員会 （第3回）	第一部会	7月5日（金）13時30分 第二庁舎 地階会議室	ヒ ア リ ン グ 2 日 目	前回の振り返り（事務局説明） 回答を基にしたヒアリング（事業担当課及び委員） 評価、委員同士のディスカッション（委員同士） 講評（事業担当課及び委員）
	第二部会	7月4日（木）13時30分 第二庁舎 地階会議室		
外部評価委員会 （第4回）		8月20日（火）13時30分 第二庁舎 地階会議室	部会ごとの評価の経過及び結果の報告。 行政評価制度についての意見交換を実施。 地方創生推進交付金の効果検証。	
報告書作成		9～10月	行政評価結果報告書を企画経営課で作成。	
報告等		11月上旬（予定）	市長へ報告。	
		12月中旬（予定）	議会へ報告。	
		12月下旬（予定）	市民へ公表。	
今後の対応方針について 検討・回答（照会）		10月（予定）	外部評価委員からの評価コメント等について、 今後の対応方針等を担当課で検討。 検討結果を基に、担当課で回答を作成し、 企画経営課で取りまとめる。	
平成31年度予算要求する上 での考え方（照会）			予算要求をする上での考え方を照会。 担当課で回答を作成し、企画経営課で取りまとめる。	
昨年度実施した外部評価事 業の取り組み状況について （照会）		10月（予定）	昨年度に回答した外部評価委員からの評価コメント等 に対する対応方針等の現在の取り組み状況について担当課 に照会。 担当課で回答を作成し、企画経営課で取りまとめる。	
外部評価委員会 （第5回）		2月（予定）	評価コメントに対する対応方針並びに予算要求をした際の 考え方を含めた次年度の予算編成結果を報告。	

◎外部評価委員会における委員の構成

委員構成：計10名(学識経験者2名、公募市民2名、有識者6名)

開催体制：2部会制（1部会5名構成）

◎評価の流れ

○部会（第2回）

項目	出席者	所要時間	具体的な内容
説明	委員/ 事業担当課	概ね 25～30分	・事業の概要、自己評価結果を説明。（事業担当課長）
ヒアリング			・委員から事業に関する質問。 ・委員からの質問を集約し、リスト化。（事務局）
ディスカッション	委員	概ね 15分	・ヒアリングを経てどういう事業なのか、問題や課題がないか。 また、次回に資料の提出を求めるかなどの整理。
次回に向けた 確認	委員/ 事業担当課	概ね 3分	・次回に向けた確認事項の合意

1事業につき概ね45～50分程度を予定しています。

○部会（第3回）

項目	出席者	所要時間	具体的な内容
前回の振り返り	委員	概ね 5分程度	・事務局から、復習として前回行った内容を説明する。
説明	委員/ 事業担当課	概ね 25～35分	・委員より寄せられた事前質問についての説明。（事業担当課長）
ヒアリング			・委員から事業に関する追加の質問。
評価	委員	概ね 20分	・委員は定量的評価と定性的評価を行い、その結果を外部評価シートに記入。
評価の共有			・評価結果に基づき委員同士でディスカッションを行い、部会としての結果を出す。
講評	委員/ 事業担当課	概ね 3分	・部会長は評価結果を発表し、ディスカッションの結果からまとめた講評を行う。

1事業につき概ね55～65分程度を予定しています。